

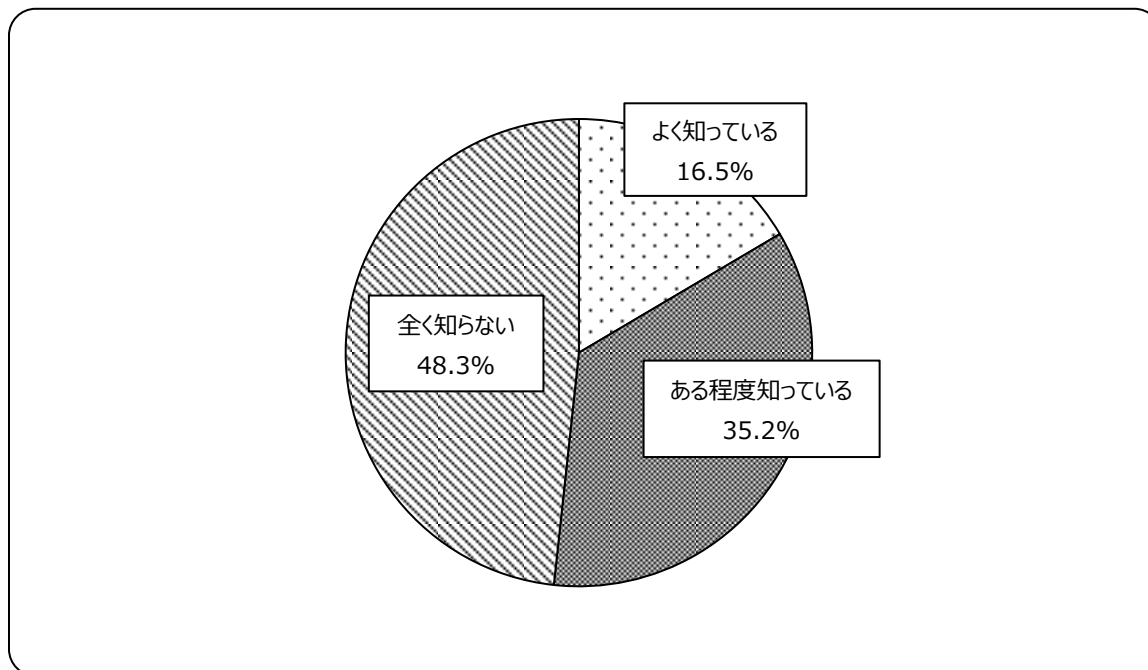
5. 環濠都市堺の再生事業について

「濠の名残（内川・土居川）の認知度」

問 46. 本市には、環濠都市の名残である濠（内川・土居川）があることを知っていますか。 【選択は 1 つ】

「よく知っている」「ある程度知っている」が 51.7%となっており、半数以上の方に知られている。

	選択項目 (N=466)	回答数	構成比
1	よく知っている	77	16.5%
2	ある程度知っている	164	35.2%
3	全く知らない	225	48.3%
	計 (回答総数)	466	100.0%

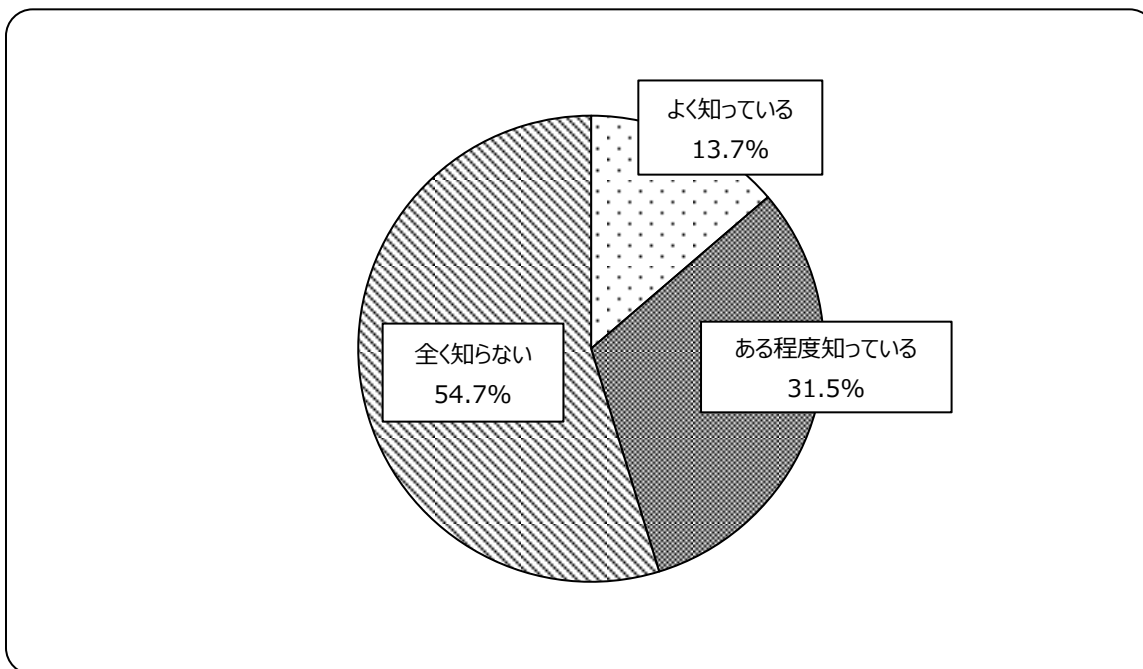


◀環濠都市の認知度▶

問 47. 本市には、かつて戦乱から身を守るために豪商たちが町の周囲を濠で囲った環濠都市が存在していたことを知っていますか。 【選択は 1 つ】

「全く知らない」が 54.7%で、半数以上の方に知られていない。歴史的背景とあわせた広報が必要であると考えられる。

	選択項目 (N=466)	回答数	構成比
1	よく知っている	64	13.7%
2	ある程度知っている	147	31.5%
3	全く知らない	255	54.7%
	計 (回答総数)	466	100.0%

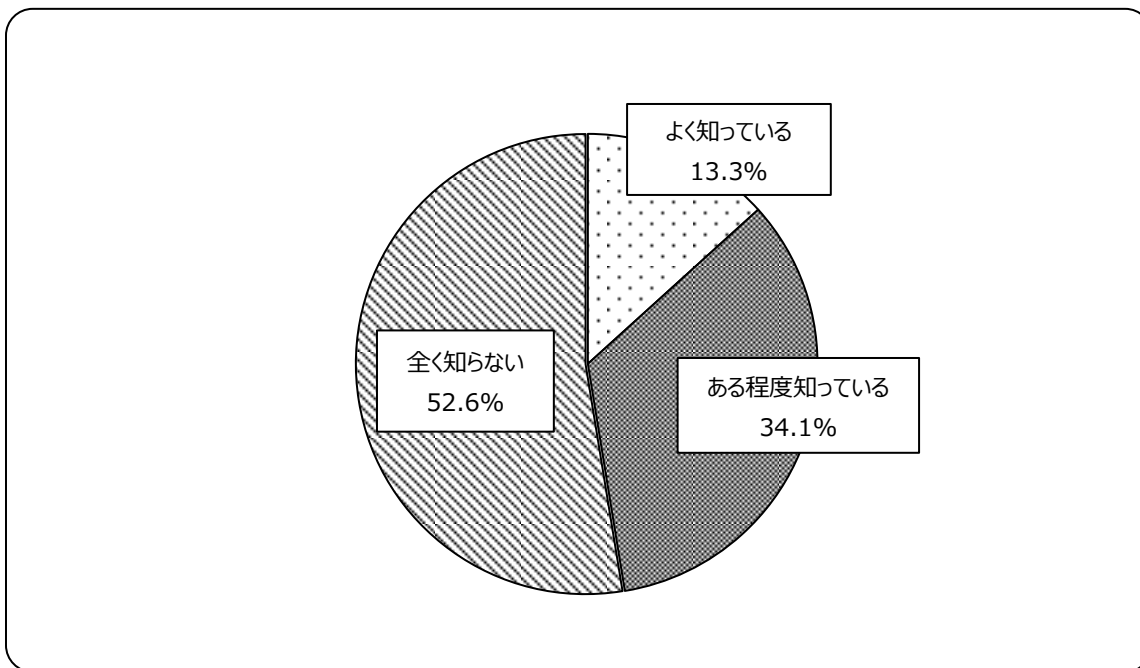


◀環濠エリアの認知度▶

問 48. 現在の環濠エリアには、江戸時代から戦前までの建築物やまちなみの一部、内川・土居川など、環濠都市の面影を残すものが存在することを知っていますか。 【選択は1つ】

「全く知らない」が 52.6%で、半数以上の方に知られていない。今後、現存する歴史的資源について知ってもらう取組が必要であると考えられる。

	選択項目 (N=466)	回答数	構成比
1	よく知っている	62	13.3%
2	ある程度知っている	159	34.1%
3	全く知らない	245	52.6%
	計 (回答総数)	466	100.0%



「散策を目的とした環濠エリアへの来訪経験の有無」

問 49. この環濠エリアに、歴史・文化資源やまちなみの見学、飲食といった「散策」を目的に、訪れたことはありますか（通勤・通学や日常的な買い物などは除く）。

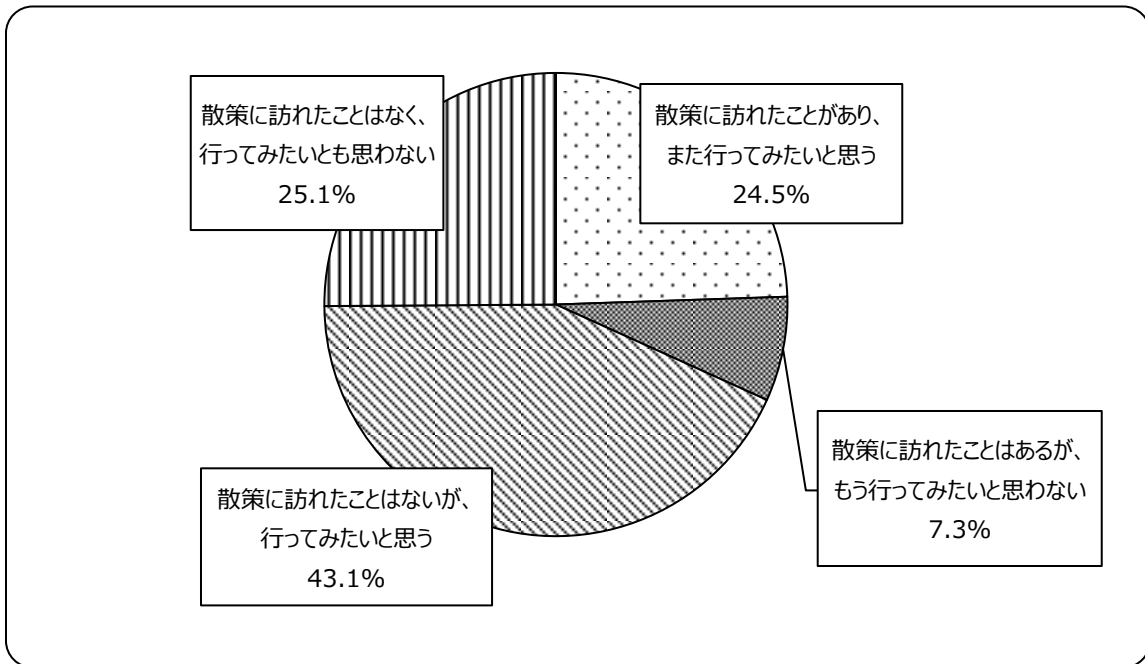
エリア内にお住まいの方は、通勤・通学や日常的な買い物以外で、エリア内を散策したことがあるかお答えください。 【選択は1つ】

散策を目的に訪れたことのある人の割合は、「散策に訪れたことがあり、また行ってみたいと思う」「散策に訪れたことはあるが、もう行ってみたいと思わない」が 31.8%となっている。

散策に訪れてみたいと思っている人の割合は、「散策に訪れたことがあり、また行ってみたいと思う」「散策に訪れたことはないが、行ってみたいと思う」が 67.6%となっている。

環濠エリアに対する関心はあることから、今後、地域資源を活かし、より多くの方々を惹きつける都市魅力を備えることで来訪者の増加につながると考える。

	選択項目 (N=466)	回答数	構成比
1	散策に訪れたことがあり、また行ってみたいと思う	114	24.5%
2	散策に訪れたことはあるが、もう行ってみたいと思わない	34	7.3%
3	散策に訪れたことはないが、行ってみたいと思う	201	43.1%
4	散策に訪れたことはなく、行ってみたいと思わない	117	25.1%
	計 (回答総数)	466	100.0%



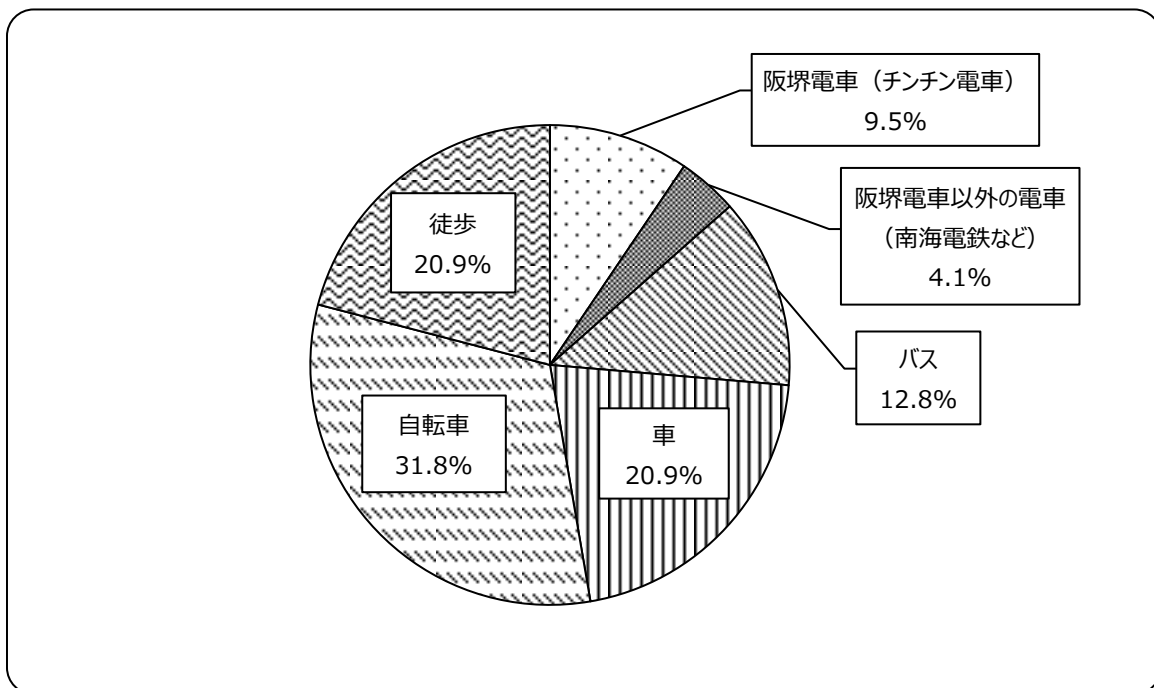
◀環濠エリアへの来訪手段▶

問 50. 問 49 で「1 散策に訪れたことがあり、また行ってみたいと思う」または「2 散策に訪れたことはあるが、もう行ってみたいと思わない」と回答された方に伺います。環濠エリアへは主にどの交通手段で訪れましたか。

【選択は 1 つ】

「自転車」が 31.8%と最も多く、次いで、「車」と「徒歩」の 20.9%となっている。「自転車」「徒歩」が、52.7%となっており、比較的近くの方が環濠エリアを訪れていると考えられる。

	選択項目 (N=148)	回答数	構成比
1	阪堺電車 (チンチン電車)	14	9.5%
2	阪堺電車以外の電車 (南海電鉄など)	6	4.1%
3	バス	19	12.8%
4	車	31	20.9%
5	自転車	47	31.8%
6	徒歩	31	20.9%
7	その他	0	0.0%
	計 (回答総数)	148	100.0%



◀環濠エリアへの散策目的▶

問 51. 問 49 で「1 散策に訪れたことがあり、また行ってみたいと思う」または「2 散策に訪れたことはあるが、もう行ってみたいと思わない」と回答された方に伺います。何を目的に散策に訪れましたか。

【複数選択可：いくつでも】

「町家などによる歴史的なまちなみ」が 70.3%と最も多く、次いで「線香や包丁、和菓子などの伝統製品の買い物」が 31.1%、「社寺や歴史文化資源」が 30.4%となっている。

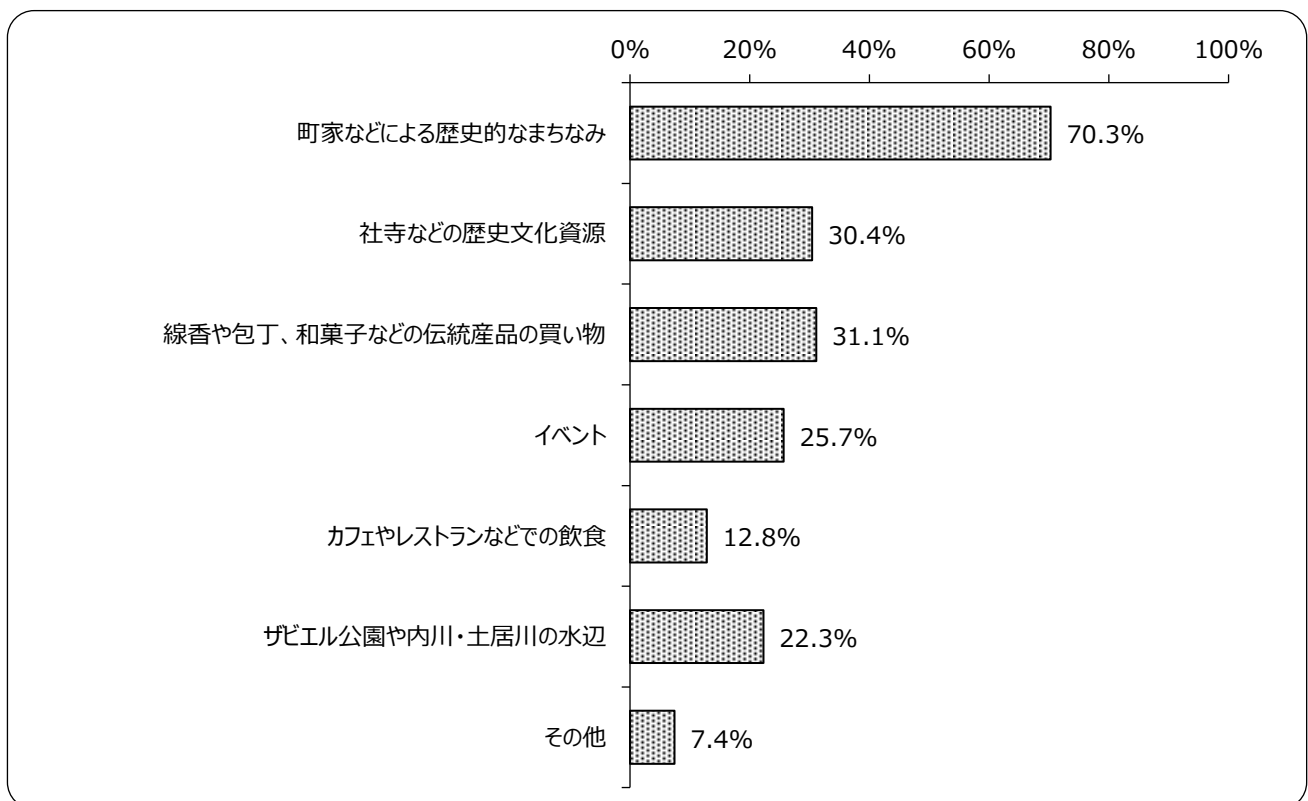
「線香や包丁、和菓子などの伝統製品の買い物」の多かったのは、具体的にくるみ餅とけし餅であった。

	選択項目 (N=148)	回答数	回答数/N
1	町家などによる歴史的なまちなみ	104	70.3%
2	社寺などの歴史文化資源	45	30.4%
3	線香や包丁、和菓子などの伝統製品の買い物	46	31.1%
4	イベント	38	25.7%
5	カフェやレストランなどでの飲食	19	12.8%
6	ザビエル公園や内川・土居川の水辺	33	22.3%
7	その他	11	7.4%

[7 その他]

【主な回答】

- スタンプラリー
- 仕事



◀環濠エリアへの散策意向▶

問 52. 問 49 で「1 散策に訪れたことがあるし、また行ってみたいと思う」または「3 散策に訪れたことはないが、行ってみたいと思う」と回答された方に伺います。今後、どのような目的で散策に訪れたいと思いますか。

【複数選択可：3 つまで】

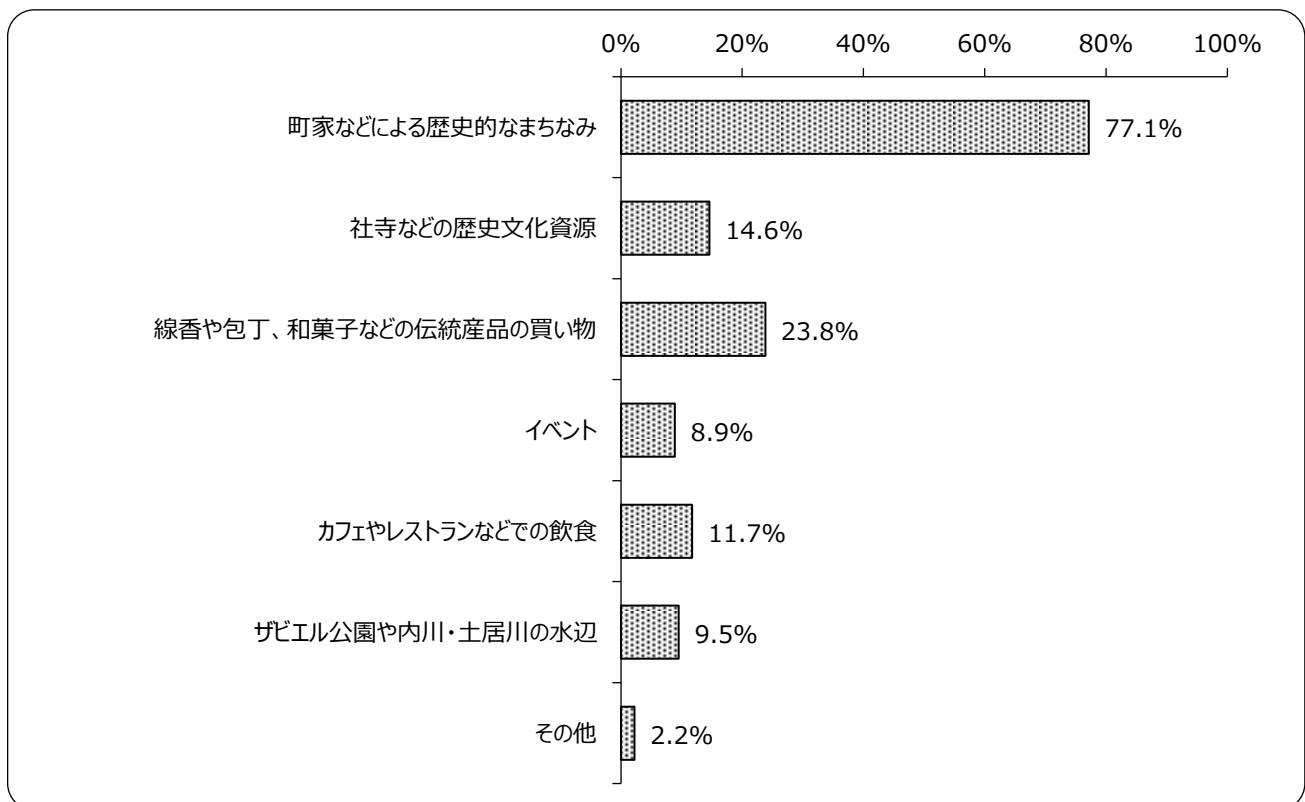
「町家などによる歴史的なまちなみ」が 77.1%と圧倒的に多く、次いで「線香や包丁、和菓子などの伝統製品の買い物」の 23.8%となっている。

	選択項目 (N=315)	回答数	回答数/N
1	町家などによる歴史的なまちなみ	243	77.1%
2	社寺などの歴史文化資源	46	14.6%
3	線香や包丁、和菓子などの伝統製品の買い物	75	23.8%
4	イベント	28	8.9%
5	カフェやレストランなどでの飲食	37	11.7%
6	ザビエル公園や内川・土居川の水辺	30	9.5%
7	その他	7	2.2%

[7 その他]

【主な回答】

- スタンプラリー
- 町の移り変わりを見たり、雰囲気を楽しむ
- 子どもが参加できるウォークラリー
- 河原の景色



◀環濠エリアを訪れたくない理由▶

問 53. 問 49 で「2 散策を訪れたことはあるが、もう行ってみたいと思わない」または「4 散策を訪れたことはない、行ってみたいと思わない」と回答された方に伺います。散策を訪れたいと思わないのはなぜですか。

【複数選択可：3 つまで】

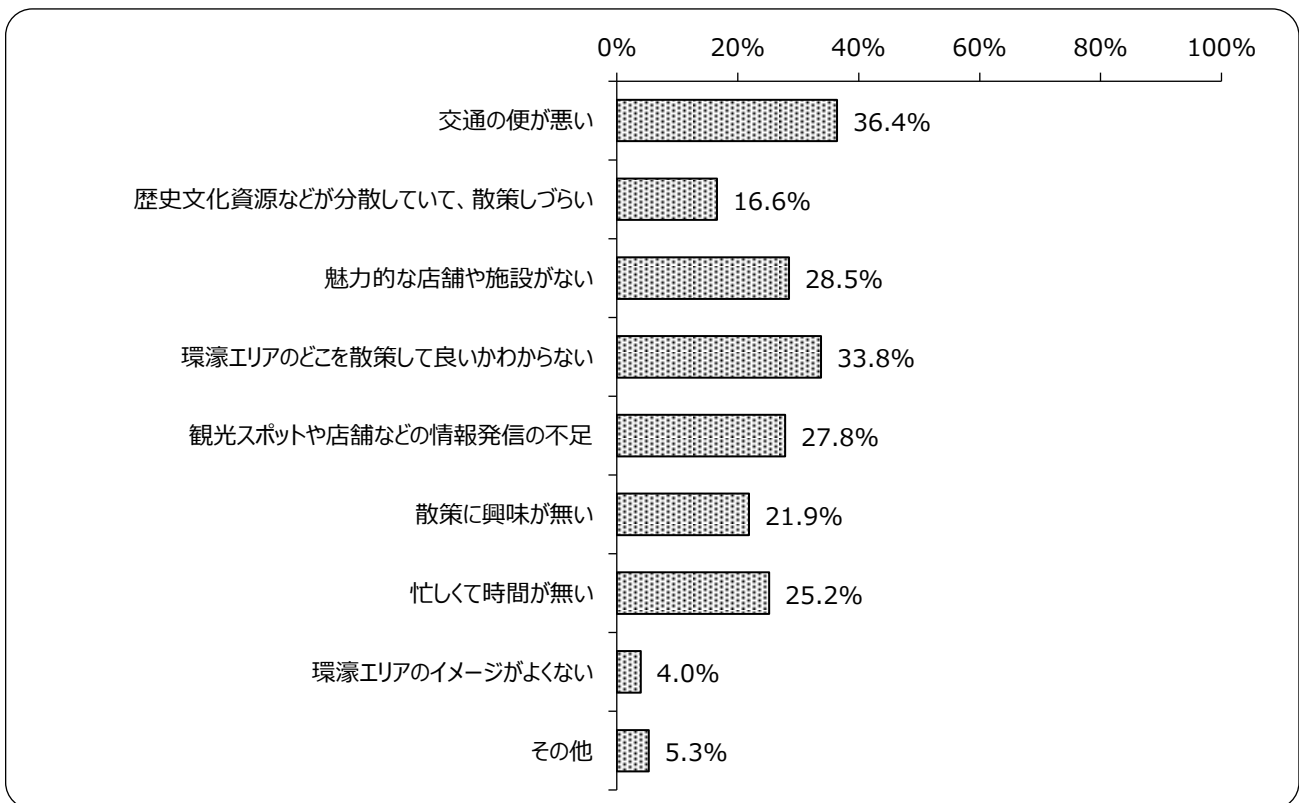
「交通の便が悪い」が 36.4%と最も多く、次いで「環濠エリアのどこを散策して良いかわからない」の 33.8%、「魅力的な店舗や施設がない」の 28.5%となっている。「環濠エリアのどこを散策して良いかわからない」「魅力的な店舗や施設がない」「観光スポットや店舗などの情報発信不足」などの意見が多い。歴史文化資源や魅力的な店舗などの情報を発信する必要がある。

	選択項目 (N=151)	回答数	回答数/N
1	交通の便が悪い	55	36.4%
2	歴史文化資源などが分散していて、散策しづらい	25	16.6%
3	魅力的な店舗や施設がない	43	28.5%
4	環濠エリアのどこを散策して良いかわからない	51	33.8%
5	観光スポットや店舗などの情報発信の不足	42	27.8%
6	散策に興味が無い	33	21.9%
7	忙しくて時間が無い	38	25.2%
8	環濠エリアのイメージが良くない	6	4.0%
9	その他	8	5.3%

[9 その他]

【主な回答】

- 子どもが興味をもてない。
- 特に魅力的ではなかった。
- ただの堀だから。歴史的な建物などがない。
- 観光スポットとして、特に目玉的なものが無く、もともと歴史に興味のある人くらいしかターゲットにならない気がする。



「散策を行うきっかけとして重視する点」

問 54. 散策を行うきっかけとして重視する点はどのようなことですか。

【複数選択可：3 つまで】

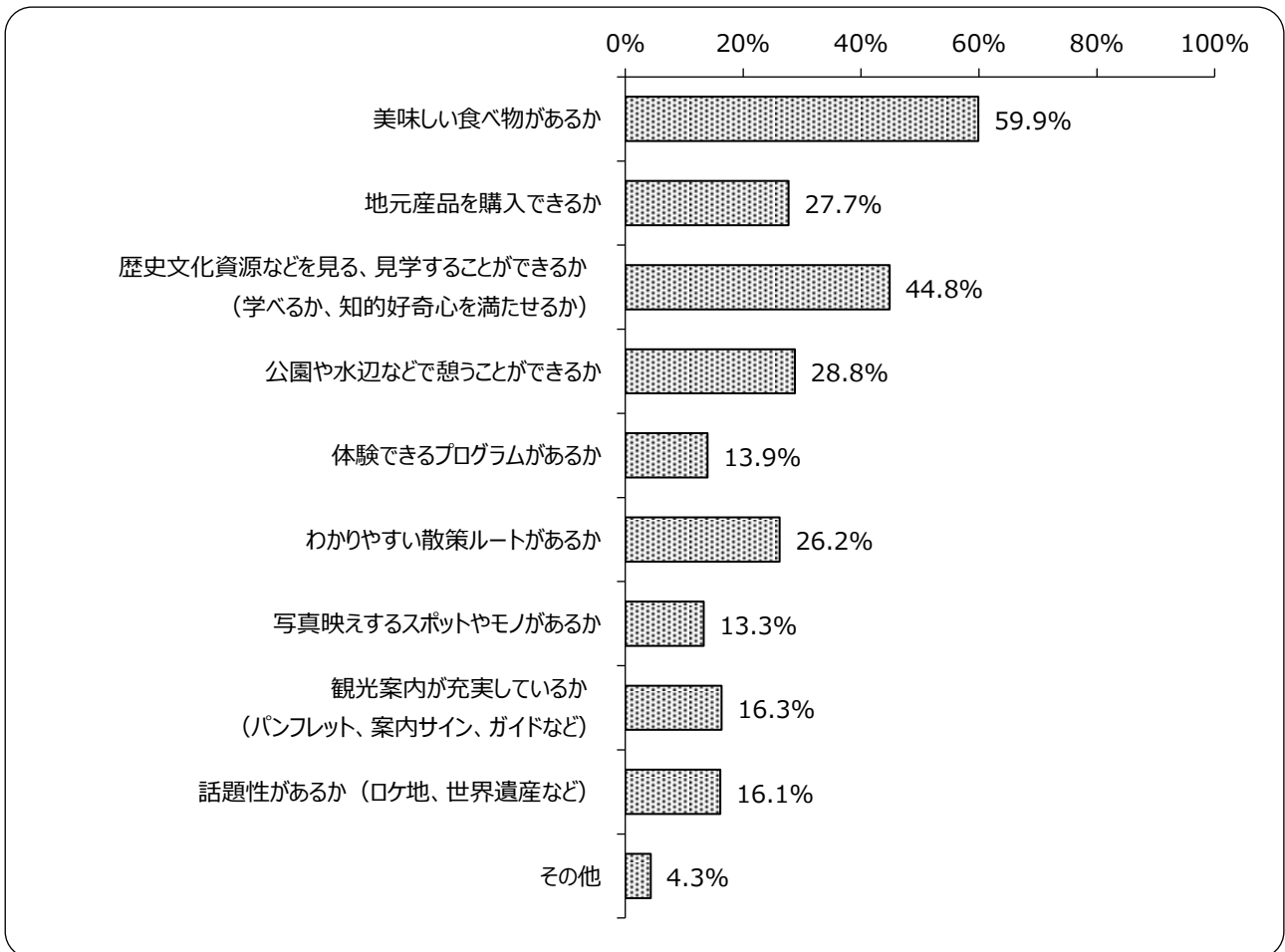
「美味しい食べ物があるか」59.9%と「歴史文化資源などを見る、見学することができるか（学べるか、知的好奇心を満たせるか）」44.8%が多く、次いで「公園や水辺などで憩うことができるか」28.8%となっている。環濠エリア内にある店舗や歴史文化資源、公共空間などを重視する意見が多い。今後はこれらの魅力同士を連携させ、効果的に情報を発信していく必要がある。

	選択項目 (N=466)	回答数	回答数/N
1	美味しい食べ物があるか	279	59.9%
2	地元産品を購入できるか	129	27.7%
3	歴史文化資源などを見る、見学することができるか（学べるか、知的好奇心を満たせるか）	209	44.8%
4	公園や水辺などで憩うことができるか	134	28.8%
5	体験できるプログラムがあるか	65	13.9%
6	わかりやすい散策ルートがあるか	122	26.2%
7	写真映えするスポットやモノがあるか	62	13.3%
8	観光案内が充実しているか（パンフレット、案内サイン、ガイドなど）	76	16.3%
9	話題性があるか（ロケ地、世界遺産など）	75	16.1%
10	その他	20	4.3%

[10 その他]

【主な回答】

- 交通の便が良いこと
- 駐車場幹旋、きれいなトイレのある施設が近いなど子連れで行きやすい環境か
- 安心して散策できる。歩行者と自転車が完全に分離して通行できること
- 治安がよく、明るくて景色がいいこと

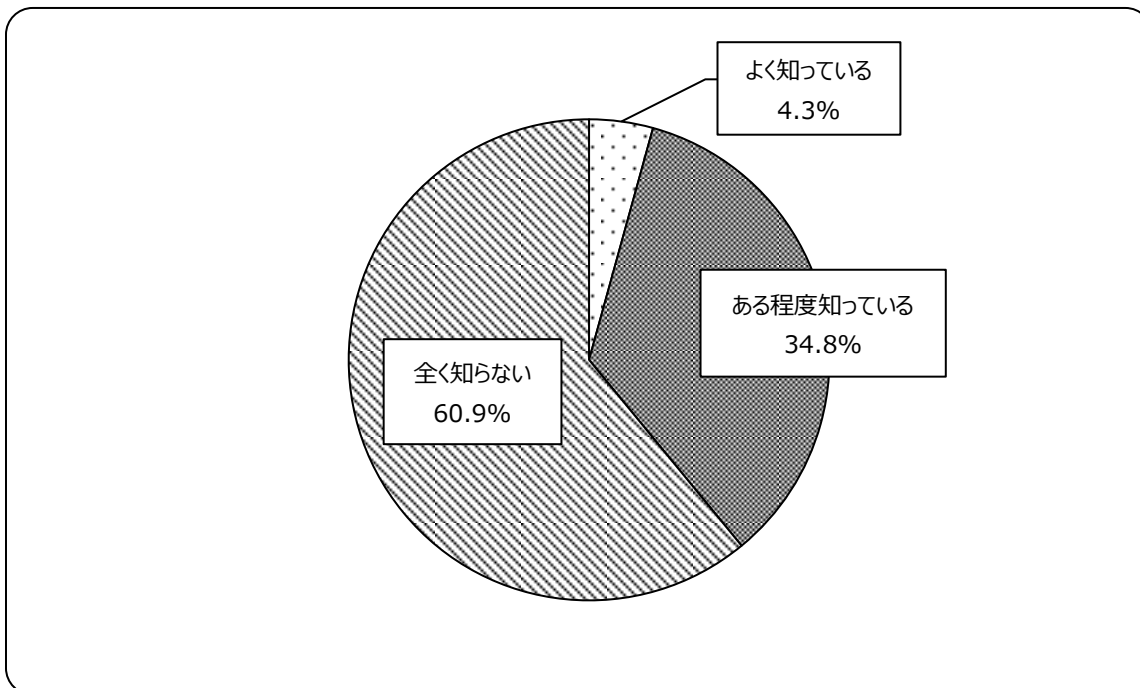


「公共空間利活用に関する取組の認知度」

問 55. 自宅や職場・学校以外で日常的にまちなかで居心地良く過ごすことができ、水辺や公園、通りなどの公共空間を、人々が集まり、憩い、多様な活動を繰り広げられるような場へ転換する取組（公共空間利活用）が全国で推進されていることを知っていますか。 【選択は 1 つ】

「全く知らない」が 60.9%で、半数以上の方に知られてない。歴史的背景とあわせた広報が必要である。

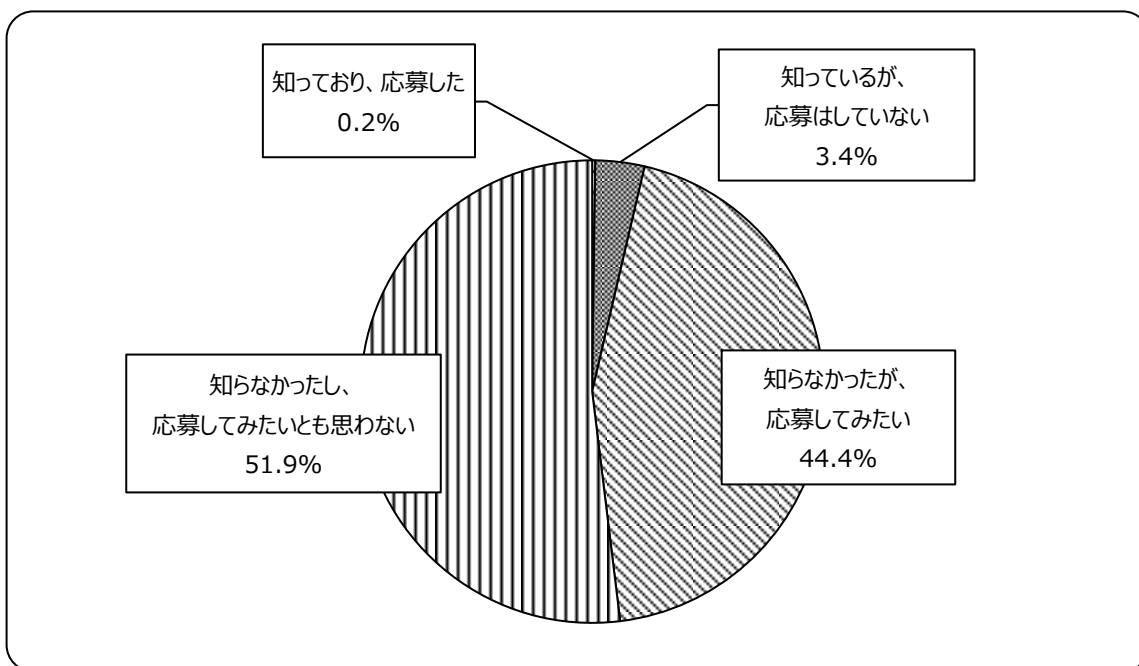
	選択項目 (N=466)	回答数	構成比
1	よく知っている	20	4.3%
2	ある程度知っている	162	34.8%
3	全く知らない	284	60.9%
	計 (回答総数)	466	100.0%



問 56. 環濠エリア内にある水辺や公園、通り、商店街、神社の境内などの公共的な空間のうち、普段から穴場的に利用されている場所や“居心地が良い”“雰囲気がいい”と感じるお気に入りの場所を募集する「環濠マイプレイス」に応募したことがありますか。（令和 4 年 9 月から実施） 【選択は 1 つ】

「知らなかったし、応募してみたいとも思わない」が 51.9%で最も多い。また、「知っているが、応募はしていない」は、3.4%である。単に広報さかいへの掲載、SNS による発信といった方法だけではなく、応募してみたいと思ってもらえる効率的な発信について、検討が必要である。

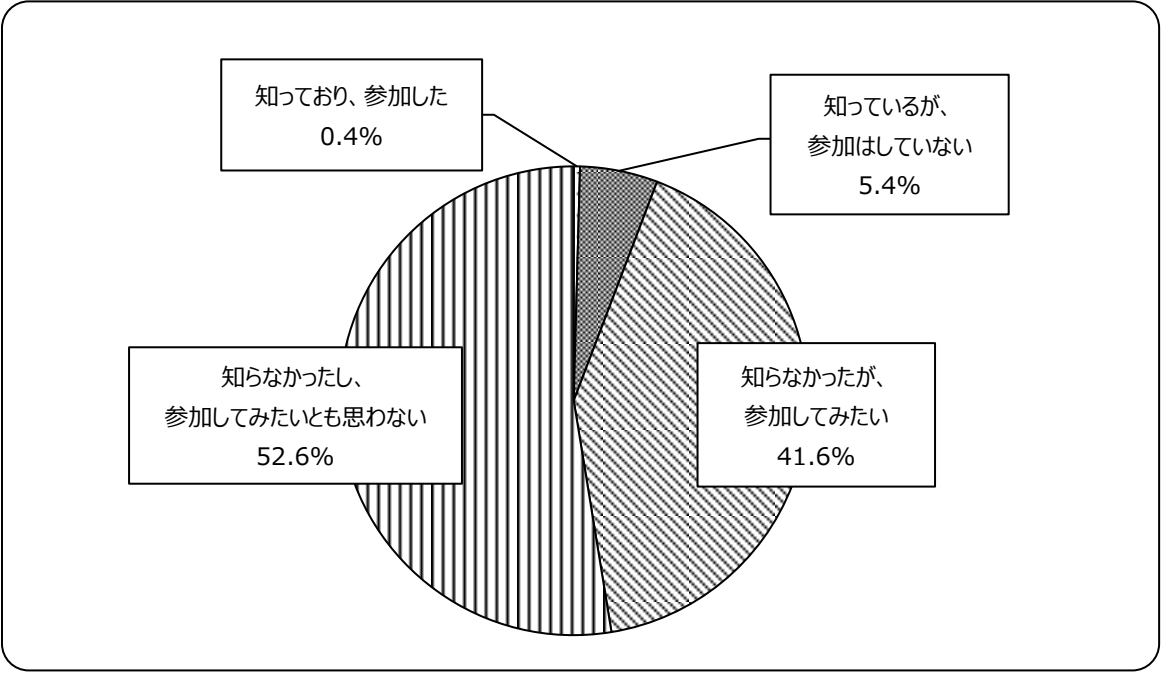
	選択項目 (N=466)	回答数	構成比
1	知っており、応募した	1	0.2%
2	知っているが、応募はしていない	16	3.4%
3	知らなかったが、応募してみたい	207	44.4%
4	知らなかったし、応募してみたいとも思わない	242	51.9%
	計 (回答総数)	466	100.0%



問 57. ワークショップやフィールドワークを通して環濠エリア内のお気に入りの公共空間を探しながら、その場所の将来のあり方や使い方を市民の皆様と考える「環濠パブリックワークショップ」に参加したことがありますか。
(令和 4 年 9 月から実施) 【選択は 1 つ】

「知らなかったし、参加してみたいと思わない」が 52.6%で最も多い。一方、「知っているが、参加はしていない」は、5.4%である。単に広報さかいへの掲載、SNS による発信といった方法だけではなく、どのような取組を行っているかわかりやすく発信し参加してみたいと思ってもらえるようにすることが必要である。

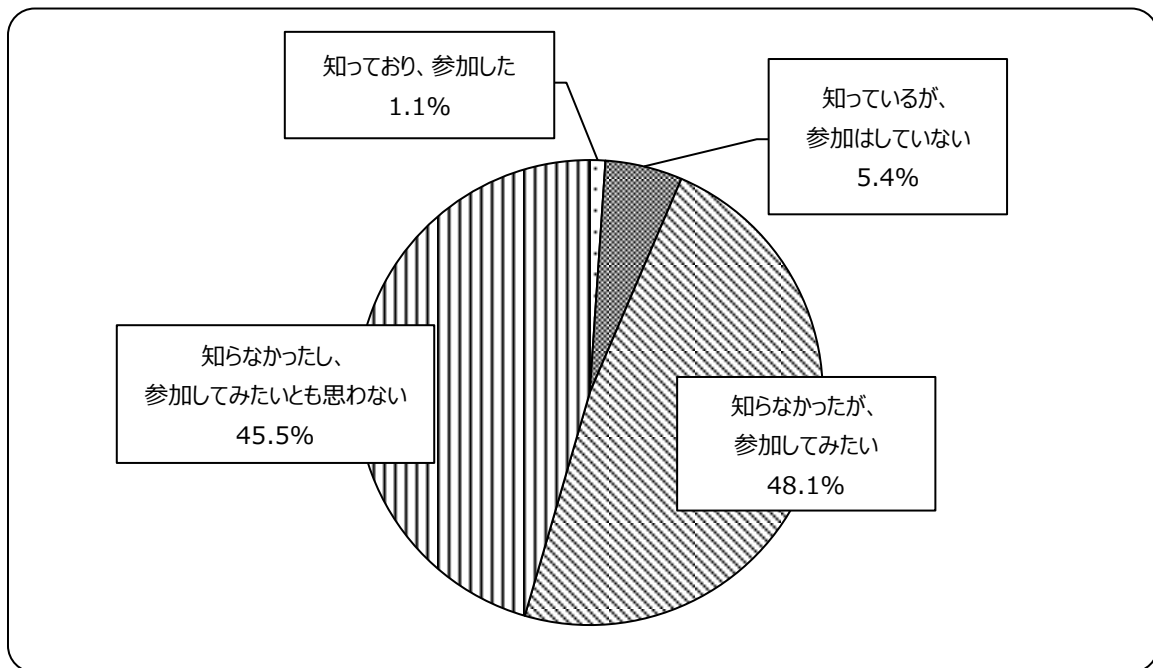
	選択項目 (N=466)	回答数	構成比
1	知っており、参加した	2	0.4%
2	知っているが、参加はしていない	25	5.4%
3	知らなかったが、参加してみたい	194	41.6%
4	知らなかったし、参加してみたいと思わない	245	52.6%
	計 (回答総数)	466	100.0%



問 58. 公共空間での居心地が良い過ごし方や使い方を市民の皆様体験してもらおう社会実験に参加したことがありますか。(令和4年11月12日、ザビエル公園・内川河川敷で実施) 【選択は1つ】

「知らなかったが、参加してみたい」が48.1%で最も多い。「知っているが、参加はしていない」は、5.4%である。問56,57の取組と比べると参加してみたい人の割合が最も高いことから社会実験の取組に関しては興味があることがわかる。また、単に広報さかいへの掲載、SNSによる発信といった方法だけではなく、社会実験の取組を継続的にを行い、認知度を上げていくことも重要である。

	選択項目 (N=466)	回答数	構成比
1	知っており、参加した	5	1.1%
2	知っているが、参加はしていない	25	5.4%
3	知らなかったが、参加してみたい	224	48.1%
4	知らなかったし、参加してみたいと思わない	212	45.5%
	計 (回答総数)	466	100.0%



「今後の公共空間利活用に関する取組について」

問 59. 今後、環濠エリア内の内川・土居川の水辺や公園を、日常的に人々が集まり、憩い、多様な活動を繰り広げられるような場へと転換していくために、積極的に取り組んでいく必要があると思うものは何ですか。

【複数選択可：3つまで】

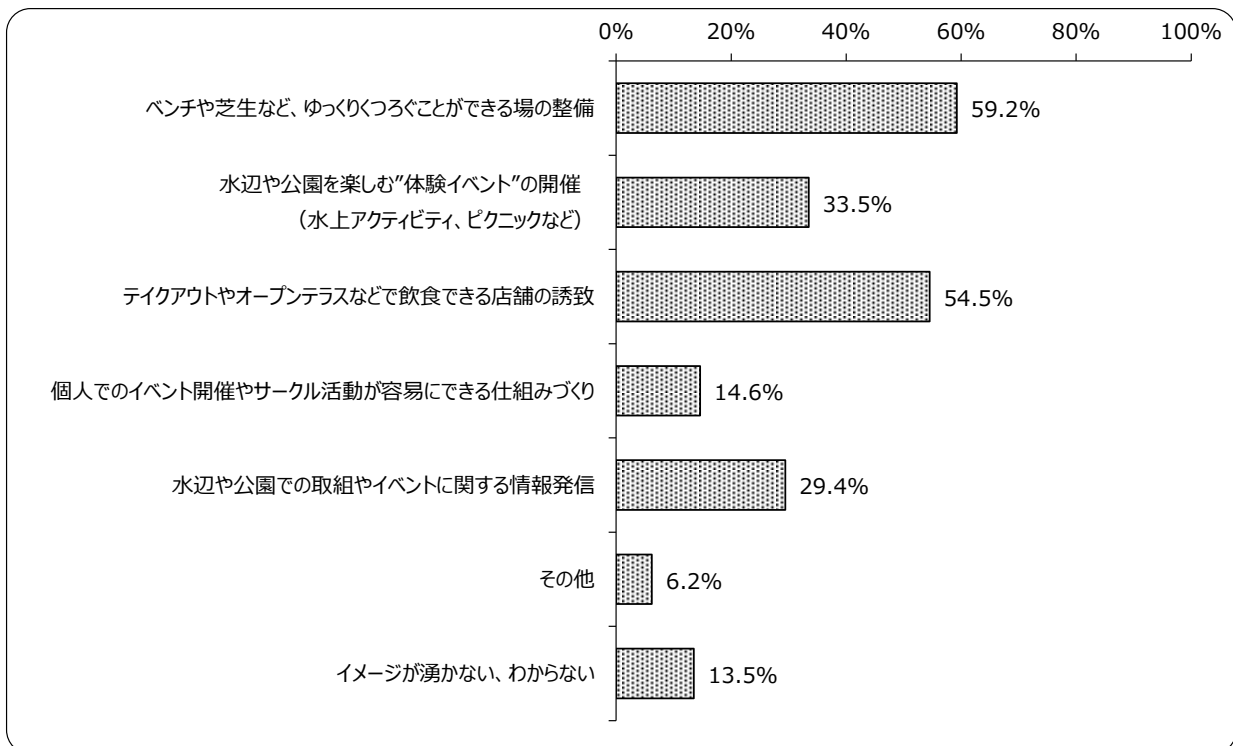
「ベンチや芝生など、ゆっくりくつろぐことができる場の整備」が 59.2%と最も多く、次いで「テイクアウトやオープンテラスなどで飲食できる店舗の誘致」の 54.5%、「水辺や公園を楽しむ”体験イベント”の開催（水上アクティビティ、ピクニックなど）」の 33.5%、「水辺や公園での取組やイベントに関する情報発信」が 29.4%となっている。

	選択項目 (N=466)	回答数	回答数/N
1	ベンチや芝生など、ゆっくりくつろぐことができる場の整備	276	59.2%
2	水辺や公園を楽しむ”体験イベント”の開催（水上アクティビティ、ピクニックなど）	156	33.5%
3	テイクアウトやオープンテラスなどで飲食できる店舗の誘致	254	54.5%
4	個人でのイベント開催やサークル活動が容易にできる仕組みづくり	68	14.6%
5	水辺や公園での取組やイベントに関する情報発信	137	29.4%
6	その他	29	6.2%
7	イメージが湧かない、わからない	63	13.5%

[6 その他]

【主な回答】

- 水質の改善、清掃、植樹、ライトアップ
- ペットと利用できるカフェ、イベント、トイレ
- きれいで安全なトイレ
- 治安をよくする。
- 魅力的と感じてもらえる宣伝とガイドの常駐手配
- 環濠クルーズの大々的な宣伝
- 綺麗な景色（お花畑など）
- 駐車場
- 集客増加によるマイナス面の地元へのサポート



問 60. 今後、環濠エリア内の大道筋や大小路筋といった大通りの歩道空間を、日常的に人々が集まり、憩い、多様な活動を繰り広げられるような場へと転換するために、積極的に取り組んでいく必要があると思うものは何ですか。 【複数選択可：3つまで】

「ベンチや芝生など、ゆっくりくつろぐことができる場の整備」が 55.8%と最も多く、次いで「テイクアウトやオープンテラスなどで飲食できる店舗の誘致」の 54.1%、「歩道空間を楽しむ”体験イベント”の開催（マルシェ、ワークショップなど）」の 38.6%、「大通りの歩道空間での取組やイベントに関する情報発信」が 28.8%となっている。

	選択項目 (N=466)	回答数	回答数/N
1	ベンチなど、ゆっくりくつろぐことができる場の整備	260	55.8%
2	歩道空間を楽しむ”体験イベント”の開催（マルシェ、ワークショップなど）	180	38.6%
3	テイクアウトやオープンテラスなどで飲食できる店舗の誘致	252	54.1%
4	歩道空間で個人でのイベント開催などが容易にできる仕組みづくり	88	18.9%
5	大通りの歩道空間での取組やイベントに関する情報発信	134	28.8%
6	その他	27	5.8%
7	イメージが湧かない、わからない	58	12.4%

[6 その他]

【主な回答】

- 大小路を歩行者専用として樹木、噴水、花木などの整備
- 車道が広すぎるので有効的に使ってほしい、一車線を歩道にするなど。阪堺電車とのコラボも魅力的になる。
- 交通の便の改善
- 歴史遺産としてもっと広報を行う。
- 治安をよくする。
- LRT の復活
- 環濠エリアではなく堺市全体で取り組んでほしい。
- シャトルバスの運行
- ベビー休憩所の設置

